教 育 訓 練 年 報

－ 令和３年度版－

青森県消防学校

ー 目次ー

第１　施設等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
第２　令和３年度教育訓練計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
Ⅰ　基本方針
Ⅱ　教育訓練の種類及び目的
１　消防職員
【１】初任教育
【２】専科教育
① 警防科
② 危険物科
③ 予防査察科
④ 火災調査科
⑤ 救急科
⑥ 救助科
【３】幹部教育
① 中級幹部科
【４】特別教育
① 災害対応力向上コース
２ 消防団員
【１】基礎教育
【２】専科教育
① 機関科
【３】幹部教育
① 初級幹部科
②－１ 指揮幹部科（現場指揮課程）
②－２ 指揮幹部科（分団指揮課程）
【４】特別教育
① 一日教育及び移動教育
② 災害対応力向上コース

Ⅲ　令和３年度教育訓練実施計画
Ⅳ　各教育訓練の教科目及び時間数
１　消防職員
【１】第 72 回初任教育
【２】専科教育
① 第 39 回警防科
② 第 9 回危険物科
③ 第 14 回予防査察科
④ 第 20 回火災調査科
⑤ 第 30 回救急科
⑥ 第 39 回救助科

【３】幹部教育
① 第 17 回中級幹部科
２ 消防団員
【１】第 44 回基礎教育
【２】専科教育
① 第 128 回機関科

【３】幹部教育
① 第 86 回初級幹部科
② －１ 第 8 回指揮幹部科（現場指揮課程）
② －２ 第 7 回指揮幹部科（分団指揮課程）
第３ 令和２年度教育訓練実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６
Ⅰ 各教育訓練の教科目及び時間数
１ 消防職員
【１】第 71 回初任教育
【２】専科教育
① 第 38 回警防科
② 第 11 回特殊災害科
③ 第 13 回予防査察科
④ 第 19 回火災調査科
⑤ 第 29 回救急科
【３】幹部教育
① 第 16 回中級幹部科
【４】令和２年度消防本部別受講者数
【５】令和２年度初任教育（年齢・消防歴別受講者数、学歴別受講者数）
２ 消防団員
【１】第 43 回基礎教育
【２】専科教育
① 第 127 回機関科
【３】幹部教育
① 第 85 回初級幹部科
② －１ 第 7 回指揮幹部科（現場指揮課程）
② －２ 第 6 回指揮幹部科（分団指揮課程）
【４】特別教育（災害対応力向上コースを除く。）
【５】令和２年度市町村別受講者数
第４ 資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３０
Ⅰ 過去 10 年間の年度・教育訓練別受講者数
Ⅱ 青森県防災教育センター及び青森県防災資機材センター
Ⅲ 教育訓練用車両

第１

施設等の状況

１　名　　称　　青森県消防学校

２　所在地等　　〒038－0042
青森県青森市大字新城字天田内 183－3
ＴＥＬ 017－788－4221
ＦＡＸ 017－788－4222
E-mail SHOBOGAKKO@pref.aomori.lg.jp
ＵＲＬ　http://www.pref.aomori.lg.jp/life/bosai/shobogakko.html

３　設置年月日　昭和 35 年 05 月 01 日

４　現校舎設置年月日　昭和 54 年 09 月 30 日

５　沿革

昭和 35 年 05 月　財団法人青森県消防協会の消防会館（青森市新町 59）の一部を借り上げ、青森県消防学校を設置
35 年 06 月　消防学校教育を開始
36 年 11 月　移転校舎完成（青森市大字浪館字近野 26－1）
54 年 09 月　移転校舎（現校舎）完成
（青森市大字新城字天田内 183－3）
平成 06 年 03 月　増築校舎完成

６　敷地面積及び建物の構造・面積等

敷地面積		35,772 ㎡			
建　物	構　造	規　模	建物面積(㎡)	建物延面積(㎡)	備　考
本館	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ耐火造	3 階建	1,058	2,236.92	防災教育ｾﾝﾀｰ(展示室及び視聴覚室)を含む
別館	〃	一部 2 階建	938	1,487.47	
屋内訓練場	準耐火構造	1 階建	790.05	790.05	
訓練塔	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ耐火造	地下 1 階 地上 8 階建	38	298.54	
補助訓練塔	鉄骨造	6 階建	25	125	
防災資機材ｾﾝﾀｰ	準耐火構造	1 階建	446.50	446.50	防災資機材庫、救援物資倉庫及び車庫から構成
燃焼実験室	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ耐火造	〃	107.29	107.29	
その他	－	－	71.8	71.8	屋外便所及び燃焼炉等
合計	－	－	3,474.64	5,563.57	

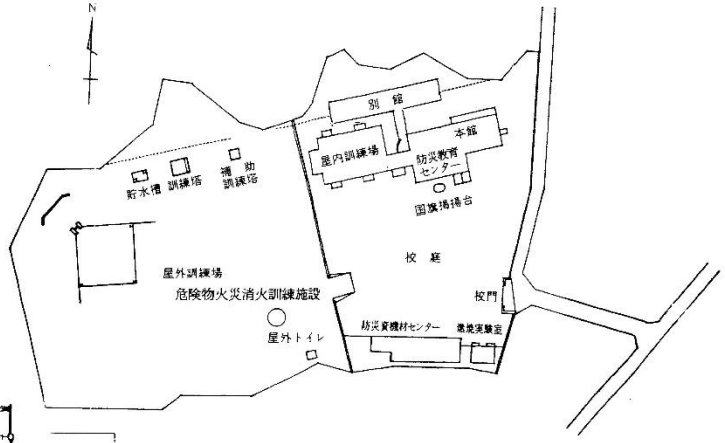
7　施設（建物）

用途		延面積（㎡）	用途の内訳（面積単位：㎡）					
			室・施設名	室数	延面積	室・施設名	室数	延面積
教育訓練施設	教室	533.4	教室	1	82.5	理化学実験室	1	88
			視聴覚教室	1	112	視聴覚教室準備室	1	16
			大教室	1	156.9	普通教室	1	78
	資料室	303	展示室	1	270	図書室	1	33
	消防訓練場	1,543.00	訓練塔	9	299	補助訓練塔	6	125
			燃焼実験室	1	74	燃焼実験室準備室	1	30
			屋内訓練場	1	709.05	屋内訓練場ｽﾃｰｼﾞ	1	57.5
			屋内訓練場器具庫	1	23.5	危険物火災消火訓練施設	1	225
管理施設	管理室	121.6	校長室	1	27.5	事務室	1	60.5
			当直室	1	19.6	講師室	1	14
宿泊施設	学生寮	834.8	男子寮室	20	451.1	講師宿泊室	1	20
			男子談話室	2	97	男子洗面所	2	76
			男子洗濯・乾燥室	2	32	男子浴室・脱衣室	2	57.7
			女子寮室	2	46.4	女子談話室	1	17.4
			女子洗面所	1	9	女子洗濯・乾燥室	1	9.6
			女子浴室・脱衣所	1	18.6			
	食堂等	140.9	食堂	1	85.2	厨房	1	48
			食品庫	1	7.7			
実習施設	実習室	304.8	救急実習室	1	304.8			
その他の施設	その他	1,893.20	資材庫	3	17	寮直室	1	8.6
			準備室	1	32	リネン室	2	29.6
			ボイラー室	1	39.2	防災資機材倉庫	1	62
			救援物資倉庫	1	75	車庫	1	305.8
			資機材庫	1	25	湯沸室	1	7.7
			ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞﾙｰﾑ	1	96	機械室	1	13.8
			男子便所	5	134.4	女子便所	3	46.7
			屋外便所	1	14	廊下その他	―	986.4
合　計		5,647.70	―	107	5,647.70	―		

8　その他の施設

名　　称	規　　模	施設数	備　　考
屋外訓練場	17,500 ㎡	1	野球グランドを含む
校庭	7,400 ㎡	1	アスファルト塗装
貯水槽	40（㎥）級	1	鉄筋コンクリート造
貯水槽	40（㎥）級	1	青森地域広域事務組合管理施設

青森県消防学校配置図



別館

2階

女子風呂 洗濯場 女子トイレ 女子トイレ リネン室 図書室 談話室 男子トイレ 寮室 洗濯干し場

女子寮室 女子寮室 女子談話室 寮室 寮室 寮室 寮室 寮室 寮室 寮室 寮室

↓洗濯乾燥室

1階

大教室 倉庫 女子トイレ 機械室 男子風呂 洗面所 救急実習室

ロビー 男子トイレ 普通教室 倉庫 講師控室

渡り廊下

本館

1階

器具庫 パーキングスペース 屋内訓練場 ステージ

学生玄関

準備室 視聴覚教室 ボイラー室 男子浴室 男子便所 女子便所 水呑場 調理室 食品庫 厨房 食堂

B階段 ホール 玄関 事務室 校長室 A階段

展示室 ポーチ

職員玄関

2階

トレーニングルーム 準備室 男子便所 女子便所 水呑場 洗濯干し場

廊下

教室 ロビー 理化学実験室 寮室 寮室

3階

談話室 洗濯乾燥室 洗面所 男子便所 女子便所 リネン室

廊下

寮室 寮室 寮室 寮室 寮室 寮室 寮室 寮室 寮室 寮室 講師宿泊室

訓練塔
(地上8階・地下1階)

補助訓練塔
(地上6階)

資器材庫 防災資機材倉庫 救援物資倉庫 車庫 消防活動用資材

防災資機材センター

実験室 準備室

燃焼実験室

第２

令和３年度教育訓練計画

令和３年度青森県消防学校教育訓練計画

Ⅰ　基本方針

本校の教育訓練は、消防職員及び消防団員に対し、社会情勢の変化及び消防に係る技術の発展に的確に対応するために、県民から期待される水準を満たす消防に関する知識及び技能の修得を図り、もってその職務を適切公正、安全かつ能率的に遂行するのに必要な資質を高めることを基本方針とする。

Ⅱ　教育訓練の種類及び目的

１　消防職員

⑴　初任教育

ア　服務義務を理解し、職務意欲が旺盛で、住民の信頼を得られること。

イ　警防隊員として、基本的な安全管理について理解し、自らの安全を確保し、災害現場では隊長の下命に基づく基本的な行動ができること。

ウ　消防業務全般について概要を理解していること。

エ　住民からの一般的な質問に応答できること。

⑵　専科教育

①　警防科

ア　警防行政の現状及び課題を理解していること。

イ　防災関係法令に関する専門的知識及び災害対策に関する最新の知識を豊富に有していること。

ウ　各種災害事象に対する基本的消防戦術を理解し、災害現場において部隊を適切かつ効果的に指揮できること。

エ　心身の健康管理に積極的に取り組めること。

②　危険物科

ア　危険物行政の現状及び課題を理解し、与えられた権限を正しく執行できること。

イ　危険物化学、指定可燃物及び液化石油ガス等に関して、災害対策上必要な化学的特性等に係わる専門的知識を豊富に有していること。

ウ　危険物施設に対して許認可等の規制を的確に行い、違反を適切に処理できること。

③　予防査察科

ア　査察行政の現状及び課題を理解し、与えられた権限を正しく執行できること。

イ　防火管理、建築規制、危険物規制及び消防用設備等に係る専門的知識を豊富に有しており、査察要領を修得していること。

ウ　違反処理に係る専門的知識を修得し、違反対象物に対して是正を指導できること。

④　火災調査科

ア　火災調査業務に係る制度を理解し、与えられた権限を正しく執行できること。

イ　原因調査、損害調査及び鑑定等に係る専門的知識を豊富に有しており、的確な判断能力を備えていること。

ウ　文書実務に係る知識を豊富に有しており、技能を十分に発揮できること。

⑤　救急科

ア　救急業務及び救急医学に関する基本的知識を有していること。

イ　応急処置に必要な解剖生理及び各科の疾病状況に関する専門的知識を有しており、応急処置時における的確な観察及び判断能力を備えていること。

ウ　応急処置に必要な専門的技能を十分に発揮できること。

エ　救急用器具及び材料の取扱いに関して精通していること。

⑥　救助科

ア　厳しい条件の下において救助活動を遂行し得る旺盛な士気及び強健な身体を有していること。

イ　救助活動に係る最新の専門的知識を豊富に有しており、専門的で高度な技能及び技術を備え、これらを活用した応用力を十分に発揮できること。

ウ　救助活動及び救助訓練において自らの安全を理解できること。

(3)　幹部教育

①　中級幹部科

ア　中級幹部としての責任及び立場を正しく認識していること。

イ　中級幹部として消防及び社会全般の動向を理解していること。

ウ　迅速かつ的確な意思の決定に基づき、上司を補佐し、部下を指揮監督することにより、組織を管理できること。

エ　事故及び事件の発生時に迅速かつ的確な初動対応ができること。

オ　災害現場において、現場指揮者として、災害状況全般の把握、的確な安全管理及び下命を行えること。

(4)　特別教育

①　災害対応力向上コース

消防学校又は消防本部等の企画・運営により、実践的訓練等を実施することにより、経験の浅い若年層等の消防職員の災害対応力の向上を図る。

２　消防団員

⑴　基礎教育

ア　地域防災の担い手としての任務を自覚し、消防組織の概要及び消防対策に必要な地域特性を理解していること。

イ　災害現場では、自らの安全を確保しながら、下命に基づく現場活動を遂行できること。

⑵　専科教育

①　機関科

ア　道路交通関係法令及びポンプ工学に関する専門的知識を有していること。

イ　消防自動車を迅速かつ的確に運行できること。

⑶　幹部教育

①　初級幹部科

ア　消防団初級幹部としての職責を自覚し、消防団の運営に必要な規律、災害活動要領及び安全管理を深く理解していること。

イ　地域住民に対して防災指導を行えること。

②－１　指揮幹部科（現場指揮課程）

ア　災害時における現場指揮者としての職責を自覚し、現場指揮及び安全管理の知識及び技術を有していること。

イ　大規模災害時において、現場指揮者として、火災防ぎょ、水災活動、救助救命、避難誘導及び情報収集・伝達に係る的確な現場指揮及び安全管理の知識及び技術を有すること並びに自主防災組織等に対して防災指導を行えること。

②－２　指揮幹部科（分団指揮課程）

ア　分団の指揮者としての職責を自覚し、消防団の管理運営及び活性化に資する広い知識を有していること。

イ　各種災害発生時における分団の管理運営及び効果的な現場活動の在り方を深く理解していること。

⑷　特別教育

①　一日教育及び移動教育

消防団業務を遂行する上で必要な知識及び技能を修得させる。

②　災害対応力向上コース

消防学校又は消防本部等の企画・運営により、実践的訓練等を実施することにより、経験の浅い若年層等の消防職員の災害対応力の向上を図る。

Ⅲ　令和３年度教育訓練実施計画

区分			教育訓練	令和3年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和4年 1月	2月	3月	回数	実施予定延日数	実施予定日数	実施予定時間数	受講予定者数
消	第72回		初任教育	12 月						6 水						1	178	115	802	61
防	専	第39回	警防科							18 月	29 金					1	12	10	70	33
職	科	第14回	予防査察科											3 木	17 木	1	15	10	70	34
員	教	第9回	危険物科										24 月	28 金		1	5	5	35	21
	育	第20回	火災調査科												28 月	11 金	1	12	10	70	40
		第30回	救急科								1 月	24 金				1	54	38	266	53
		第39回	救助科							12 火	9 火					1	29	20	140	33
	幹部教育	第17回	中級幹部科										12 水	20 木		1	9	7	49	25
	特別教育	災害対応力向上コース	校長が別に定める日													–	–	–	–	500
消	第44回		基礎教育									4 土	5 日			1	2	2	14	16
防	専科教育	第128回	機関科									6 月	7 火			1	2	2	12	14
団	幹部	第86回	初級幹部科									9 木	10 金			1	2	2	12	8
員	教育	指揮幹部科 第8回	現場指揮課程									13 月	14 火			1	2	2	14	25
		指揮幹部科 第7回	分団指揮課程									16 木	17 金			1	2	2	10	30
	特別教育	一日教育及び移動教育	校長が別に定める日													–	–	–	–	200
	教育	災害対応力向上コース	校長が別に定める日													–	–	–	–	30

教育訓練				受講要件等
消防職員	初任教育			原則として新規採用者。
	専科教育	警防科		災害現場において消防隊等の指揮業務を担当する者及びその予定者で階級は消防士長以上とする。
		危険物科		危険物担当者及びその予定者で、原則として消防歴５年以上の者。ただし、階級は問わない。
		予防査察科		予防担当者及びその予定者で、原則として消防歴５年以上の者。ただし、階級は問わない。
		火災調査科		火災調査担当者及びその予定者で、原則として消防歴５年以上の者。ただし、階級は問わない。
		救急科		新たに救急隊員の資格を取得しようとする者。ただし、階級は問わない。
		救助科		救助担当者及びその予定者。ただし、階級は問わない。
	幹部教育	中級幹部科		消防司令の階級にある者及びその昇任予定者並びに消防司令補で組織の管理を職務とする者。
	特別教育	災害対応力向上コース		消防職員。
消防団員	基礎教育			任命後、概ね５年以内の消防団員。
	専科教育	機関科		機関担当者及びその予定者。ただし、階級は問わない。
	幹部教育	初級幹部科		班長及びその昇任予定者。
		指揮幹部科	現場指揮課程	階級が部長又は部長と同等の実務経験を有する班長以上の者。
			分団指揮課程	階級が分団長及び副分団長等の者。ただし、旧中級幹部科を修了した者は、本課程を修了したものとみなす。
	特別教育	一日教育及び移動教育		消防団長等の申込みにより実施する。ただし、階級は問わない。
		災害対応力向上コース		消防団員バイク・ドローン講習外

Ⅳ　各教育訓練の教科目及び時間数

１　消防職員

【１】第 72 回初任教育

種　　目	教　科　目	標　　準	計　　画
基礎教育	倫理	5	5
	法学基礎・消防法	20	20
	消防組織制度	9	9
	服務と勤務	28	28
	理化学	10	10
	小　計	72	72
実務教育	予防広報	20	20
	危険物	8	8
	消防用設備	12	12
	査察	27	27
	建築	10	10
	安全管理	16	16
	特殊災害と保安	10	10
	火災防ぎょ	30	30
	火災調査	15	15
	防災	23	23
	救急	50	50
	消防機械・ポンプ	10	10
	小　計	231	231
実科訓練	訓練礼式	50	52
	消防活動訓練	82	82
	救助訓練	45	45
	機器取扱訓練	55	55
	消防活動応用訓練	85	85
	体育	55	55
	小　計	372	374
その他	実務研修	35	35
	選択研修	40	40
	行事その他	50	50
	小　計	125	125
合　　計		800	802

【２】専科教育

① 第 39 回警防科

教　科　目	標　準	計　画
講話	1	1
防災	5	5
警防対策	13	13
消防戦術と安全管理	14	14
図上訓練	10	10
実技訓練	15	15
事例研究	6	6
健康管理	3	3
効果測定	2	2
行事その他	1	1
合　計	70	70

② 第 9 回危険物科

教　科　目	標　準	計　画
講話	1	1
危険物行政の現状と課題	2	2
危険物化学	5	5
危険物規制	21	21
事例研究	4	4
効果測定	1	1
行事その他	1	1
合　計	35	35

③ 第 14 回予防査察科

教　科　目	標　準	計　画
講話	1	1
予防査察行政の現状と課題	1	1
消防同意	6	6
査察	24	24
危険物規制	7	7
違反処理	14	14
査察・違反処理実習	8	8
事例研究	6	6
効果測定	2	2
行事その他	1	1
合　計	70	70

④　第 20 回火災調査科

教　科　目	標　準	計　画
講話	1	1
原因調査関係法規	6	6
原因調査	25	25
損害調査	6	6
鑑定	2	2
調査実習	7	7
調査書類	14	14
事例研究	6	6
効果測定	2	2
行事その他	1	1
合　計	70	70

⑤　第 30 回救急科

教　科　目	標　準	計　画
救急業務及び救急医学の基礎	50	50
応急措置の総論	73	82
病態別応急措置	67	67
特殊病態別応急措置	25	25
効果測定	―	7
実習及び行事	35	35
合　計	250	266

⑥　第 39 回救助科

教　科　目	標　準	計　画
講話	1	1
安全管理	21	21
災害救助対策	23	23
救急	5	5
救助器具取扱訓練	21	21
救助訓練	30	30
総合訓練	30	30
健康管理	3	3
効果測定	5	5
行事その他	1	1
合　計	140	140

【３】幹部教育

①　第 17 回中級幹部科

教　科　目	標　準	計　画
講話	1	1
訓練礼式	1	1
消防時事	4	4
消防財政	2	2
人事業務管理	10	10
安全管理	5	5
現場指揮	10	10
事例研究	15	15
行事その他	1	1
合　計	49	49

２ 消防団員

【１】 第 44 回基礎教育

教　科　目	標　準	計　画
講話	1	土曜日及び日曜日の２日間で１４時間を計画
訓練礼式	2	
組織制度	2	
ポンプ操法	4	
火災防ぎょ	3	
防災	2	
救急救助	5	
緊急自動車運行管理	2	
安全管理	2	
行事その他	1	
合　計	24	14

【２】専科教育

①　第 128 回機関科

教　科　目	標　準	計　画
講話	1	1
道路交通関係法令	1	1
緊急走行要領	2	2
ポンプ運用	5	5
機関整備	2	2
行事その他	1	1
合　計	12	12

【３】幹部教育

①　第 86 回初級幹部科

教　科　目	標　準	計　画
講話	1	1
訓練礼式	1	1
現場指揮	3	3
防災	2	2
防災指導要領	2	2
安全管理	2	2
行事その他	1	1
合　計	12	12

②－１　第 8 回指揮幹部科（現場指揮課程）

教　科　目	標　準	計　画
講話・現場指揮・安全管理	1	1
火災防ぎょ訓練	2	2
水災活動訓練	2	2
救助・救命訓練	4	4
避難誘導訓練	2	2
災害情報収集・伝達訓練	1	1
地域防災指導訓練	1	1
行事その他	1	1
合　計	14	14

②－２ 第 7 回指揮幹部科（分団指揮課程）

教　科　目	標　準	計　画
講話・組織制度・安全管理	2	2
防災	3	3
災害対応図上訓練	2	2
事例研究	2	2
行事その他	1	1
合　計	10	10

第 3

令和 2 年度教育訓練実施状況

Ⅰ　各教育訓練の教科目及び時間数

1　消防職員

【1】第 71 回初任教育

◎　実施期間：令和 2 年 4 月 2 日（木）～ 10 月 9 日（金）

◎　実施延日数：191 日間

◎　実施日数：103 日間

◎　実施時間数：727 時間

◎　受講者数：62 人（消防士：62 人）

◎　資格免許等：第三級陸上特殊無線技士

種　　目	教　科　目	標　　準	実　　施
基礎教育	倫理	5	1
	法学基礎・消防法	20	13
	消防組織制度	9	4
	服務と勤務	28	17
	理化学	10	10
	小　計	72	45
実務教育	予防広報	20	17
	危険物	8	8
	消防用設備	12	10
	査察	27	25
	建築	10	8
	安全管理	16	16
	特殊災害と保安	10	10
	火災防ぎょ	30	30
	火災調査	15	15
	防災	23	14
	救急	50	50
	消防機械・ポンプ	10	10
	小　計	231	213
実科訓練	訓練礼式	50	42
	消防活動訓練	82	82
	救助訓練	45	45
	機器取扱訓練	55	55
	消防活動応用訓練	85	82
	体育	55	44
	小　計	372	350
その他	実務研修	35	35
	選択研修	40	37
	行事その他	50	47
	小　計	125	119
合　　計		800	727

【２】専科教育

①　第38回警防科

◎　実施期間：令和2年11月9日（月）～11月20日（金）
◎　実施延日数：12日間
◎　実施日数：10日
◎　実施時間数：70時間
◎　受講者数：34人（消防司令：1人、消防司令補：16人、消防士長：17人）

教　科　目	標　準	実　施
講話	1	1
防災	5	4
警防対策	13	13
消防戦術と安全管理	14	15
図上訓練	10	10
実技訓練	15	15
事例研究	6	6
健康管理	3	2
効果測定	2	1
行事その他	1	3
合　計	70	70

②　第11回特殊災害科

◎　実施期間：令和3年1月21日（木）～1月29日（金）
◎　実施延日数：9日間
◎　実施日数：7日
◎　実施時間数：49時間
◎　受講者数：22人（消防司令：2人、消防司令補：13人、消防士長：6人、
消防副士長：1人）

教　科　目	標　準	実　施
講話	1	1
特殊災害の概論	2	2
危険性物質等に係る基礎知識及び関係法令	15	15
特殊災害に対する消防活動要領	16	16
特殊災害における安全管理	5	5
図上訓練	7	7
効果測定	2	1
行事その他	1	2
合　計	49	49

③　第 13 回予防査察科

◎　実施期間：令和 3 年 2 月 3 日（水）～2 月 17 日（水）
◎　実施延日数：15 日間
◎　実施日数：10 日
◎　実施時間数：70 時間
◎　受講者数：34 人（消防司令：1 人、消防司令補：1 人、消防士長：23 人、
消防副士長：8 人、消防士：1 人）

教　科　目	標　準	実　施
講話	1	1
予防査察行政の現状と課題	1	1
消防同意	6	6
査察	24	21
危険物規制	7	6
違反処理	14	13
査察・違反処理実習	8	8
事例研究	6	6
予防広報・防炎講座		3
効果測定	2	2
行事その他	1	3
合　計	70	70

④　第 19 回火災調査科

◎　実施期間：令和 3 年 3 月 1 日（月）～3 月 12 日（金）
◎　実施延日数：12 日間
◎　実施日数：10 日
◎　実施時間数：70 時間
◎　受講者数：37 人（消防司令：1 人、消防司令補：8 人、消防士長：24 人、
消防副士長：4 人）

教　科　目	標　準	実　施
講話	1	1
原因調査関係法規	6	5
原因調査	25	26
損害調査	6	6
鑑定	2	2
調査実習	7	7
調査書類	14	11
事例研究	6	8
効果測定	2	1
行事その他	1	3
合　計	70	70

⑤ 第29回救急科

◎ 実施期間：令和2年11月2日（月）～12月25日（金）

◎ 実施延日数：54日間

◎ 実施日数：38日

◎ 実施時間数：266時間

◎ 受講者数：41人（消防士：41人）

教　科　目	標　準	実　施
救急業務及び救急医学の基礎	50	50
応急措置の総論	73	79
病態別応急措置	67	67
特殊病態別応急措置	25	25
効果測定	―	7
実習及び行事	35	38
合　計	250	266

【３】幹部教育

①　第16回中級幹部科

◎　実施期間：令和2年10月22日（木）～10月30日（金）
◎　実施延日数：9日間
◎　実施日数：7日
◎　実施時間数：49時間
◎　受講者数：26人（消防司令：18人、消防司令補：8人）

教　科　目	標　準	実　施
講話	1	1
訓練礼式	1	1
消防時事	4	3
消防財政	2	2
人事業務管理	10	12
安全管理	5	5
現場指揮	10	9
事例研究	15	13
行事その他	1	3
合　計	49	49

【４】令和２年度消防本部別受講者数

教育訓練 消防本部名	初任教育	専科教育						幹部教育	合計
		警防科	予防査察科	特殊災害科	火災調査科	救急科	救助科	中級幹部科	
青森	12	3	4	2	3	5		2	31
弘前	10	5	6	3	6	8		3	41
八戸	10	2	2	2	5	10		2	33
五所川原	3	3	5	0	5	1		3	20
十和田	4	2	4	2	2	3		1	18
三沢市	3	1	1	2	1	2		2	12
下北	5	7	4	4	5	3		5	33
つがる市	0	3	3	2	3	0		3	14
北部上北	7	3	3	3	2	3		2	23
中部上北	4	2	2	2	2	2		2	16
鰺ヶ沢	4	3	0	0	3	4		1	15
合計	62	34	34	22	37	41		26	256

【５】令和２年度初任教育

①　年齢・消防歴別受講者数（平均年齢：20.76 歳　平均消防歴：0 年）

消防歴 / 年齢	なし（新規採用者）	6 ヶ月未満	6 ヶ月以上 1 年未満	1 年	1 年超過 2 年未満	2 年以上	合計
18 歳	18						18
19 歳	6						6
20 歳	5						5
21 歳	11						11
22 歳	9						9
23 歳	4						4
24 歳	4						4
25 歳	1						1
26 歳	2						2
27 歳	1						1
28 歳	1						1
29 歳							
30 歳							
31 歳							
32 歳							
33 歳							
34 歳							
35 歳							
36 歳							
37 歳							
38 歳							
39 歳							
合　計	62						62

※　年齢は令和 2 年 4 月 1 日現在

②　学歴別受講者数

高等学校						専門学校			短期大学		大　学								合計
普通	総合	商業	工業・機械等	その他	小計	救急救命	その他	小計	救急救命	小計	経済・経営等	政治・法律等	工・理工	農業	体育	健康	その他	小計	
14	6	1	1	7	29	8	2	10	10	10	4	2	2	0	1	0	4	13	62

２ 消防団員

【１】第 43 回基礎教育

◎　実施期間：令和２年 12 月 5 日（土）～12 月 6 日（日）
◎　実施延日数：2 日間
◎　実施日数：2 日
◎　実施時間数：14 時間
◎　受講者数：3 人（団員：3 人）

教　科　目	標　準	実　施
講話	1	1
訓練礼式	2	1.5
組織制度	2	1
ポンプ操法	4	1.5
火災防ぎょ	3	1.5
防災	2	1
救急救助	5	2
緊急自動車運行管理	2	1
安全管理	2	1.5
行事その他	1	2
合　計	24	14

【２】専科教育

①　第 127 回機関科

◎　実施期間：令和２年 12 月 7 日（月）～12 月 8 日（火）
◎　実施延日数：2 日間
◎　実施日数：2 日
◎　実施時間数：12 時間
◎　受講者数：2 人（副団長：1 人、団員：1 人）

教　科　目	標　準	実　施
講話	1	0.5
道路交通関係法令	1	1
緊急走行要領	2	2
ポンプ運用	5	5
機関整備	2	2
行事その他	1	1.5
合　計	12	12

【３】幹部教育

①　第 85 回初級幹部科

◎　実施期間：令和２年 12 月 10 日（木）～12 月 11 日（金）
◎　実施延日数：2 日間
◎　実施日数：2 日
◎　実施時間数：12 時間
◎　受講者数：2 人（班長：1 人、団員：1 人）

教　科　目	標　準	実　施
講話	1	0.5
訓練礼式	1	1
現場指揮	3	3
防災	2	2
防災指導要領	2	1.5
安全管理	2	2
行事その他	1	2
合計	12	12

②－１　第７回指揮幹部科（現場指揮課程）

◎　実施期間：令和２年 12 月 14 日（月）～12 月 15 日（火）
◎　実施延日数：2 日間
◎　実施日数：2 日
◎　実施時間数：14 時間
◎　受講者数：12 人（分団長：3 人、副分団長：4 人、部長：5 人）

教　科　目	標　準	実　施
講話・現場指揮・安全管理	1	3
火災防ぎょ訓練	2	2
水災活動訓練	2	1
救助・救命訓練	4	3
避難誘導訓練	2	1
災害情報収集・伝達訓練	1	1
地域防災指導訓練	1	1
行事その他	1	2
合　計	14	14

②－２　第６回指揮幹部科（分団指揮課程）

◎　実施期間：令和２年 12 月 17 日（木）～12 月 18 日（金）
◎　実施延日数：2 日間
◎　実施日数：2 日
◎　実施時間数：10 時間
◎　受講者数：12 人（分団長：9 人、副分団長：1 人、部長：2 人）

教　科　目	標　準	計　画
講話・組織制度・安全管理	2	2
防災	3	3
災害対応図上訓練	2	2
事例研究	2	2
行事その他	1	1
合　計	10	10

【４】特別教育

①　一日教育

実施月日	受講者	人数	時間	教育訓練内容	実施場所
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止					
	合　計	人			

②　移動教育

実施月日	受講者	人数	時間	教育訓練内容	実施場所
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止					
	合　計	人			

【５】平成２年度市町村別受講者数

教育訓練 / 市町村名	基礎教育	専科教育	幹部教育			特別教育		計
		機関科	初級幹部科	指揮幹部科		移動教育	一日教育	
				現場指揮課程	分団指揮課程			
青森市								
弘前市				2	4			6
八戸市				1	1			2
黒石市					2			2
五所川原市								
十和田市			2	3	1			6
三沢市	1	1			1			3
むつ市								
つがる市				1	1			2
平川市					1			1
平内町								
今別町								
蓬田村								
外ヶ浜町								
鰺ヶ沢町				2				2
深浦町				1	1			2
西目屋村								
藤崎町								
大鰐町								
田舎館村								
板柳町								
鶴田町	2							2
中泊町								
野辺地町								
七戸町								
六戸町								
横浜町								
東北町								
六ヶ所村								
おいらせ町		1						1
大間町								
東通村								
風間浦村								
佐井村								
三戸町								
五戸町								
田子町								
南部町								
階上町				2				2
新郷村								
合　計	3	2	2	12	12			31

第４

資　　料

Ⅰ　過去 10 年間の年度・教育訓練別受講者数

年度			平成23			24			25			26			27		
教育訓練			期間	実日数	受講数	期間	実日数	受講数	期間	実日数	受講数	期間	実日数	受講数	期間	実日数	受講数
消防職員	初任教育		4.5～8.2 8.15～11.16	79 64	97	4.5～9.19	115	83	4.4～7.29 8.15～11.16	79 65	100	4.3～7.18 7.28～10.24	74 60	107	4.6～7.23 7.29～10.28	74 60	100
	専科教育	警防科				10.18～10.31	10	25	10.9～10.23	10	25	3.2～3.13	10	29			
		特殊災害科	3.6～3.14	7	18	10.2～10.11	7	17							3.3～3.11	7	24
		予防査察科	3.5～3.16	10	25	11.14～11.28	10	24	3.6～3.19	10	27				2.29～3.11	10	34
		危険物科				3.11～3.15	5	12							2.15～2.19	5	22
		火災調査科	10.5～10.19	10	28	3.6～3.19	10	28	3.6～3.19	10	31	3.2～3.13	10	34			
		救急科	1.5～3.1	40	97	1.7～3.5	40	83	1.6～3.19	40	80	11.4～12.25 1.6～2.27	38 38	126	11.2～12.24 1.5～2.26	38 38	110
		救助科	9.1～9.30	20	26	10.3～10.31	20	33	9.4～10.3	20	35	9.3～10.2	20	36	9.2～10.2	20	36
		予防科予防課程															
		救急科救急Ⅰ課程（旧：救急科）															
		救急科救急Ⅱ課程															
	幹部教育	初級幹部科															
		中級幹部科	11.1～11.10	7	23	11.1～11.9	7	22	10.29～11.7	7	22	11.5～11.13	7	25	11.5～11.13	7	24
		旧初級幹部科															
	特別教育	災害対策課程				11.6～11.8	3	14							11.17	1	30
		気管挿管講習															
		新任消防長研修															
		消防操法指導科															
		救急隊長再教育															
		はしご自動車運用科															
		女性消防官初任教育															
		手話技能科															
		訓練礼式科															
		原因調査科															
		自動車操縦科															
		機関技術科															
		消防機械科															
		小型機械科															
消防団員	基礎教育		12.12～12.14	3	4	12.10～12.12	3	5	12.16～12.18	3	6	12.15～12.17	3	6	12.7～12.9	3	4
	専科教育	機関科	12.15～12.16	2	12	12.13～12.14	2	12	12.19～12.20	2	13	12.11～12.12	2	14	12.10～12.11	2	21
		警防科															
		機関科（消防機械）															
		機関科（小型機械）															
	幹部教育	初級幹部科	12.15～12.16	2	10	12.13～12.14	2	8	12.19～12.20	2	13	12.11～12.12	2	9	12.3～12.4	2	5
		中級幹部科	12.13～12.14	2	20	12.11～12.12	2	23	12.17～12.18	2	23						
		指揮幹部科現場指揮課程										4会場	8	63	12.14～12.15	2	22
		指揮幹部科分団指揮課程													12.17～12.18	2	28
		移動教育		4	319		3	221		5	446					3	237
		一日教育		2	26		1	9								2	34
		団長科															
		原因調査科															
		自動車操縦科															
		機関技術科															
		訓練礼式科															
		消防操法指導科															
消防防災事務担当科																	
合計				705人			619人			821人			449人			731人	

年度			平成28			29			30			令和元			2			累計開校以来
教育訓練			期間	実日数	受講数	期間	実日数	受講数	期間	実日数	受講数	期間	実日数	受講数	期間	実日数	受講数	
消防職員	初任教育		4.6～9.27	115	78	4.6～9.26	116	69	4.5～9.27	116	58	4.2～9.27	115	60	4.2～10.9	103	61	3,841
	専科教育	警防科	11.7～11.18	10	30				11.15～11.29	10	39				11.9～11.20	10	34	1,006
		特殊災害科				3.6～3.14	7	30				3.5～3.13	7	22	1.21～1.29	7	22	206
		予防査察科				3.5～3.16	10	35				2.12～2.26	10	38	2.3～2.17	10	37	347
		危険物科				11.27～12.1	5	26				1.20～1.24	5	18				125
		火災調査科	3.6～3.17	10	33				3.7～3.20	10	47	3.2～3.13	10	36	3.1～3.12	10	37	604
		救急科	1.5～3.2	40	81	1.9～3.2	38	64	1.9～3.5	38	35	11.5～12.26	38	42	11.2～12.25	38	41	2,051
		救助科	9.29～10.27	20	41	10.5～11.2	20	42	10.4～11.1	20	42	10.2～10.31	20	41				1,161
		予防科予防課程																918
		救急科救急Ⅰ課程（旧：救急科）																777
		救急科救急Ⅱ課程																787
	幹部教育	初級幹部科																520
		中級幹部科	11.21～11.30	7	24	11.7～11.15	7	26	11.5～11.13	7	26	10.15～10.23	7	21	10.22～10.30	7	26	324
		旧初級幹部科																456
	特別教育	災害対策課程	10.7	1	78													484
		気管挿管講習																199
		新任消防長研修																18
		消防操法指導科																337
		救急隊長再教育																46
		はしご自動車運用科																60
		女性消防官初任教育																2
		手話技能科																52
		訓練礼式科																65
		原因調査科																5
		自動車操縦科																3
		機関技術科																24
		消防機械科																50
		小型機械科																14
消防団員	基礎教育		12.5～12.7	3	3	12.4～12.6	3	3				12.2～12.4	3	2	12.5～12.6	2	3	977
	専科教育	機関科	12.12～12.13	2	16	12.11～12.12	2	15	12.10～12.11	2	11	12.9～12.10	2	10	12.7～12.8	2	2	533
		警防科																77
		機関科（消防機械）																944
		機関科（小型機械）																562
	幹部教育	初級幹部科	12.8～12.9	2	3	12.7～12.8	2	4	12.6～12.7	2	5	12.5～12.6	2	8	12.10～12.11	2	2	2,095
		中級幹部科																944
		指揮幹部科現場指揮課程	12.15～12.16	2	30	12.14～12.15	2	18	12.13～12.14	2	11	12.12～12.13	2	12	12.14～12.15	2	12	168
		指揮幹部科分団指揮課程	12.19～12.20	2	25	12.18～12.19	2	20	12.17～12.18	2	19	12.16～12.17	2	19	12.17～12.18	2	12	123
		移動教育		3	208		3	222		3	202		3	176				8,215
		一日教育		1	19		2	32					2	14				10,920
		団長科																769
		原因調査科																6
		自動車操縦科																127
		機関技術科																355
		訓練礼式科																157
		消防操法指導科																188
消防防災事務担当科																		644
合計				669人			606人			495人			519人			289人		42,286人

Ⅱ　青森県防災教育センター及び青森県防災資機材センター

１　青森県防災教育センター

この施設は、消防職員・消防団員をはじめ、一般県民に対する防災思想の普及・啓発を目的に設置されているものであり、体験型及び展示室・視聴覚教室で構成されている。

令和２年度見学者数

月	件数	人　数				
		幼児	小学	中・高	大人	合計
4						
5						
6	3	39			22	61
7	3		7		25	32
8	5	94			17	111
9	15	174	454		210	838
10	19	134	415		121	670
11	7	51	90	143	38	322
12	1			52	4	56
1						0
2						0
3						0
合計		492	966	195	437	2,090

注１）「大人」：消防職員・消防団員及び婦人防火クラブ等の民間防火組織員を含む。
注２）　令和２年４月１日～5 月 31 日、新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館。

２　青森県防災資機材センター

この施設は、市町村等の消防力だけでは対応が困難な石油コンビナート等特別防災区域に係る災害及び林野火災が発生した場合、市町村等の消防力を補完することを目的として、石油コンビナート用防災資機材及び林野火災空中消火資機材を備蓄しているものである。

なお、資機材の代表的なものは、以下のとおりである。

種類			数量等
石油コンビナート用防災資機材	泡原液搬送車(4000 型)		1 台
	泡消火薬剤	界面活性剤	14,190L
		水成膜	16,430L
	オイルフェンス(B 型)		200m
林野火災用空中資機材	組立式水槽		4 台

Ⅲ　教育訓練用車両（令和３年３月現在）

品名		数量
標準消防ポンプ自動車	消防ポンプ自動車（CD-1 型）平成９年登録	1
	消防ポンプ自動車（CD-1 型）平成 26 年消防庁無償貸与	1
	消防ポンプ自動車（CD-1 型）平成 27 年登録	1
特殊消防自動車	水槽付消防ポンプ自動車（1,500Ｌ）　平成 28 年登録	1
	高規格救急自動車　平成 29 年登録	1
	救助工作車　平成 31 年登録	1
	泡原液搬送車　昭和 54 年登録	1
	資機材搬送車　平成 28 年登録	1
その他	マイクロバス（29 人乗り）　平成８年登録	1